第35回宇宙開発委員会(定例会議)

議事次第

1. 日 時 平成10年9月16日(水)

1 4 : 0 0 ~

- 2. 場 所 科学技術庁委員会会議室
- 3. 議 題 (1) 平成10年度「宇宙の日」記念行事について
 - (2) その他
- 4. 資料 委35-1 平成10年度「宇宙の日」記念行事について
 - 委35-2 第34回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨

平成10年度「宇宙の日」記念行事について

平成10年9月16日 調 査 国 際 室

国際宇宙年(1992年)に設定された「宇宙の日」(9月12日)に関する記念行事は以下のとおり。

1. 「宇宙ふれあい塾'98」

主 催:科学技術庁、宇宙開発事業団、文部省宇宙科学研究所、

(財)日本宇宙フォーラム、(財)日本宇宙少年団

日 時:平成10年9月12日(土)13:00~15:30

場 所:杉野講堂(品川区上大崎2-13-17)

対 象:小学生(3年生以上)~中学生

内容:

第1部 コンテスト表彰式

- (1) 主催者挨拶(科学技術庁長官)
- (2) 科学技術庁長官賞等授与
 - ・作文コンテスト (テーマ:宇宙からの贈り物)
 - ・絵画コンテスト(テーマ:宇宙でしたいあんなこと、こんなこと)

第2部 毛利さんのおもしろ宇宙塾

毛利衛宇宙飛行士がコズミックリーダー(コズミックカレッジ修了者)を交えて、今年末から組立が始まる「国際宇宙ステーション」について分かりやすく説明。テレビ会議システムを使って、アメリカのNASAジョンソン宇宙センターから生中継。土井隆雄宇宙飛行士もアメリカから出演。

第3部 秋山仁さんのおもしろ科学塾

「科学はわくわくするほど面白い。」この信念で数学者の秋山仁先生が、 楽しいトークや興味深い実験を通して、みんなで不思議を見つけ、鮮やか に解き明かしながら、科学する楽しさを伝えた。

※杉野講堂に1,350人の参加者があり、NASAジョンソン宇宙基地から 生中継で土井宇宙飛行士も参加し、盛会のうちに会を終えた。

2. コンテスト

(1)「宇宙からの贈り物」作文コンテスト

主 催:科学技術庁、宇宙開発事業団、文部省宇宙科学研究所、

(財)日本宇宙フォーラム、(財)日本宇宙少年団

概 要:小・中学生を対象とし、新聞紙上及び全国の科学館等において募集(6月12日締切)を行い応募総数5,480点(小学生4,005点、中学生1,475点)の中から科学技術庁長官賞等を選定した。

(2)「宇宙でしたいあんなこと、こんなこと」絵画コンテスト

主 催:科学技術庁、宇宙開発事業団、文部省宇宙科学研究所、

(財) 日本宇宙フォーラム、(財) 日本宇宙少年団

概 要:小・中学生を対象とし、新聞紙上及び全国の科学館等において募集(6月12日締切)を行い応募総数23,838点(小学生23,015点、中学生823点)の中から科学技術庁長官賞等を選定した。

3. 地球観測フェア'98

主 催:宇宙開発事業団、(社)経済団体連合会・宇宙開発利用推進会議、 (財)リモートセンシング技術センター

日 時: 平成10年9月1日(火)、2日(水)10:00~16:30

場の所:東京国際フォーラム/ホールB(Bブロック7F)

概 要:最近の地球環境問題と衛星リモートセンシング等の講演を行うととも

に、地球観測に関する民間企業等による展示等を実施した。

4. 宇宙教室への講師派遣

主 催:宇宙開発事業団

日程:平成10年9月 1ケ月間

場 所:中学校、科学館等(30ケ所)

概 要:NASDAの若手(30代)職員を職員の出身地(中学校等)に講師として派

遣しその地域で講演会等を開催する。

5. 体験イベント

(1) 「飛ぶ飛ぶ飛行機教室」等

主 催:航空宇宙技術研究所

日 時:平成10年9月26日(土)10:00~12:30

場 所:航空宇宙技術研究所

対 象:航空宇宙技術研究所近隣(調布市、三鷹市、武蔵野市、府中市等)在住 の小学4~6年生

概 要: 飛行機がどうして飛ぶかについて簡単に説明し、薄い発泡スチロールで 飛行機を作り、屋外で飛ばす。また、未来の飛行機、宇宙機の絵を公募し、 入賞者に記念品を贈呈。

(2)「紙飛行機教室」等

主 催:航空宇宙技術研究所

日 時:平成10年9月6日(日)10:00~15:30

場 所:航空宇宙技術研究所 角田宇宙推進技術研究センター

概 要: 「紙飛行機教室」においては小・中学生を対象に紙飛行機の作り方、飛ばし方の説明を行い、講堂で飛ばしてもらう。

「絵かきコーナー」では小・中学生を対象に未来の乗り物をテーマに絵を描いてもらう。描いた絵は、平成11年度科学技術週間の一般公開時に展示する。

6. 施設等の一般公開

宇宙開発事業団 8月23日 勝浦宇宙通信所

9月6日 角田ロケット開発センター

9月12日 筑波宇宙センター、沖縄宇宙通信所

9月13日 種子島宇宙センター、増田宇宙通信所

地球観測センター

航空宇宙技術研究所 9月6日 角田宇宙推進技術研究センター

7. 政府広報

- (1) テレビ放送
 - ・「獏さんのひゅうまんテレビ」テレビ東京ほか全国22局 放送日:9月12日(土)9:30~10:00
- (2) ラジオ放送
 - ・「クローズアップにっぽん」 TBSラジオほか全国6局 放送日:9月13日(日)7:15~7:45
- (3) 出版
 - ・「にっぽんNOW」9月7日版
 - ・「広報通信」9月号

第34回宇宙開発委員会(定例会議) 議事要旨(案)

- 1. 日 時 平成10年9月9日(水) 14:00~14:40
- 2. 場 所 科学技術庁 委員会会議室
- 3. 議 題 (1) 宇宙実験用小型ロケット(TR-1A) 7号機の実験装置の 準備状況について
 - (2) 米国の最近のロケット失敗について
 - (3) その他
- 4. 資料 委34-1 宇宙実験用小型ロケット (TR-1A) 7号機の実験装置の準備状況について
 - 委34-2 米国の最近のロケット失敗について
 - 委34-3 第33回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨
- 5. 出席者

 宇宙開発委員会委員長代理
 長柄喜一郎

 宇宙開発委員会委員
 末松安晴

 水葉鐐二郎

関係省庁

通商産業省機械情報産業局次長 林 良 造 (代理) 郵政大臣官房技術総括審議官 甕 昭 男 (代理)

事務局

科学技術庁長官官房審議官 中 澤 佐 市 科学技術庁研究開発局宇宙政策課長 船 橋 英 夫 他

6. 議事

(1)宇宙実験用小型ロケット(TR-1A)7号機の実験装置の準備状況について

宇宙開発事業団より、宇宙実験用小型ロケット(TR-1A)7号機の実験装置の準備状況について、報告があった。(資料委34-1参照)

- (2)米国の最近のロケット失敗について 宇宙開発事業団より、米国の最近のロケット失敗について、報告があった。 (資料委34-2参照)
- (3) その他

事務局より第33回宇宙開発委員会(臨時会議)議事要旨について説明が 行われた後、原案通り確認された。(資料委34-3参照)